

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほのぼの

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 06 月 06 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の来訪時や電話等で意見や要望を聴きだしているが、今後、家族同士で話し合える場を設けて、家族の悩みや心配事等、話し合える環境を整備していく。	ホーム行事に家族が参加しやすい日時に設定し、家族同士が交流出来る場を設置し、家族会に繋げていきたい。	12ヶ月
2		職員の技能向上と、均一化した介護サービスの取り組み	職員間の習熟度や経験年数等に差があるので、利用者一人ひとりに提供する支援が、不公平にならないように、職員の質を向上させていく。	外部や内部の研修を通じて、職員のやる気を促し、職員全員の介護技術のレベルアップと、生き活きと働けるための環境を考慮していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。